

Microchip、車載機器 OEM 向けに同社のデトロイト車載技術センターを拡張した事を発表

新たな高電圧および e モビリティラボと、車載機器 OEM を対象とした設計開発および最適化のためのテクニカルトレーニングルームを含む、2,000 平方メートル以上にも及ぶ施設

2023 年 10 月 19 日 [NASDAQ: MCHP] – 車載産業は急速に進化しつつあり、車載市場では e モビリティと ADAS(先進運転支援システム)のための革新的なソリューションが求められています。スマート、コネクテッド、セキュアな組み込み制御ソリューションのトッププロバイダである Microchip Technology Incorporated(日本法人: 東京都港区浜松町、代表: 樺晴彦 以下 Microchip 社)は本日、同社のデトロイト車載技術センター(米国ミシガン州ノバイ)を拡張した事を発表しました。2,000 平方メートル以上にも及ぶこの施設で、車載機器 OEM は新技術を探求し、技術エキスパートと出会ってエンド アプリケーションおよび設計のための支援を得られます。

1999 年にアプリケーションおよび販売営業所を開設して以来、Microchip 社はデトロイト コミュニティをその一員として支えてきました。Microchip 社はこの度、高電圧および e モビリティ アプリケーションに重点を置いた新規ラボの増設等、デトロイト車載技術センターの第 3 期拡張プロジェクトを完了し、自社のラボ面積をこれまでの 2 倍以上に拡大しました。この広大な施設は、技術関連のさらに多くの雇用をこの地域にもたらすものと期待されています。

「車載事業は Microchip 社のレガシーの礎です。弊社はトータルシステム ソリューションの開発に注力を続けます。さらに、デトロイト車載技術センターの今回の拡張は、お客様が最先端のリソースをより早く利用できる場を提供します」と Microchip 社執行副社長の Rich Simoncic は述べています。「弊社は、世界的な顧客基盤をサポートするため、デトロイトの拠点以外にもミュンヘン、上海、東京、オースティン(テキサス州)に車載技術センターを構えています。」

「Microchip 社の車載技術センターは、お客様が設計フェーズのアプリケーション開発、テスト、改良を実施するための拠点を提供するもので、車載産業の開発支援に全力で取り組むという弊社の姿勢を示すものです」と Microchip 社車載事業部門担当副社長の Matthias Kaestner は述べています。「このセンターの目的は、世界有数の技術サポートをこの地域において提供する事により、車載機器 OEM が自社の設計に適したソリューションを確実に選択できるような環境を用意し、設計工数の低減と開発期間の短縮に貢献する事です。」

自動車産業の中心に位置し、その地域で一流の OEM、サプライヤ、新興企業が操業しているノバイは、Microchip 社のデトロイト車載技術センターにとって重要なロケーションで、設計の課題に取り組む OEM を支援するのに最適な場所です。

デトロイト車載技術センターは以下のような重要な機能を備えています。

- Microchip 社のシリコン カーバイド mSiC™ソリューション、dsPIC® DSC(デジタルシグナル コントローラ)、弊社の幅広いアナログおよびミクストシグナル ソリューションを利用したリファレンス デザインを実証するための専用の高電圧ラボ
- Microchip 社の PCIe® Gen 4 および Gen 5 スイッチング ハードウェア、シングルペア Ethernet デバイス、開発ツールを使って、ADAS プラットフォームの集中型コンピューティングとゾーン型ネットワークをサポート
- フルワイドのcockピット ディスプレイ (タッチスクリーン、KoD™ (Knob-on-Display™)ソリューション、ボタン、スライダ、ホイール)の開発と EMC テストをサポートするための HMI(ヒューマンマシン インターフェイス) ラボ
- 高度な USB 3.2 プロトコル・アプリケーションに対応したマルチメディア・インフォテインメント・システムおよびメディア・ハブの事前認証に向けた USB ネットワーク開発リソース
- 車載用 MEMS レゾネータおよびオシレータのダイおよび製品レベルの特性評価(真空およびウェハースケール プローブおよびテスト、長期エージング、周波数安定性、位相ノイズ、ジッタテスト機能等)
- Microchip 社の CryptoAutomotive™ TrustAnchor IC を使った車載セキュリティ ソリューションの開発と、セキュアブート、メッセージおよびハードウェア認証等のアプリケーションでのセキュア エLEMENTの実装方法を習得できるセキュリティトレーニング施設

「新しい高電圧ラボは、車載機器製造企業のお客様が、弊社のリファレンス デザイン プラットフォームと、アナログ、デジタル制御、パワー ソリューションとを使ったシステムを開発する手助けをします」と Microchip 社シリコン カーバイド事業部門担当副社長の Clayton Pillion は述べています。「ますます多くの OEM が弊社の e モビリティ製品へ移行するのに合わせて、弊社はこれらの OEM を設計から実装の段階に至るまでサポートする仕組みを整えました。」

Microchip 社は、世界中の車載機器 OEM に向けた組み込みソリューションの主要サプライヤとして、AEC-Q100 要件に従って認定された多くの車載用製品を提供しています。同社の車載認定済み製品ポートフォリオにはマイクロコントローラ、DSC、USB およびネットワーク ソリューション、アナログおよびインターフェイス製品、SiC MOSFET、シリアル EEPROM 等が含まれます。

Microchip 社はまた、最新のハードウェア安全機能を提供し、セーフティ クリティカルな車載アプリケーションの設計と認証を簡素化可能な包括的なセーフティ エコシステムによってサポートされる、ISO 26262 機能安全対応デバイスと機能安全準拠デバイスの幅広いポートフォリオを提供しています。

Microchip 社の車載製品およびソリューションの詳細は[こちらをクリック](#)してください。

参考資料

高画質の写真は報道関係専用窓口までお問い合わせ頂くか、Flickr でご覧ください。掲載に許可は不要です。

- 画像: <http://www.flickr.com/photos/microchiptechnology/53198835814/sizes/>

ご注意:

Microchip 社のデトロイト車載技術センターに関する本リリースの内容(技術関連の多くの雇用をこの地域にもたらし、お客様が最先端のリソースをより早く利用できる場を提供する、Microchip 社はお客様を設計段階から実装段階まで喜んでサポートする等)は、米国の 1995 年米国私的証券訴訟改革法の免責条項に従って作成された「将来の見通しに関する記述」です。

Microchip Technology 社について:

Microchip Technology 社(以下、Microchip 社)はスマート、コネクテッド、セキュアな組み込み制御ソリューションのトッププロバイダです。使いやすい開発ツールと包括的な製品ポートフォリオにより、リスクを低減する最適な設計を作成し、総システムコストの削減、迅速な商品化を実現できます。Microchip 社は産業、車載、民生、航空宇宙と防衛、通信、コンピューティングの市場で 125,000 社を超えるお客様にソリューションを提供しています。Microchip 社は本社をアリゾナ州チャンドラーに構え、優れた技術サポート、確かな納期、高い品質を提供しています。詳細は Microchip 社ウェブサイト(www.microchip.com)をご覧ください。

###

Note: Microchip 社の名称とロゴ、Microchip ロゴ、dsPIC は米国およびその他の国における Microchip Technology Incorporated の登録商標です。KoD™、CryptoAutomotive、mSiC は米国およびその他の国における Microchip Technology Incorporated の商標です。その他の商標は各社に帰属します。

詳細については、以下にお問い合わせください。
Daphne Yuen (Microchip 社): (852) 2943 5115
(メール: daphne.yuen@microchip.com)

松田、仙場 (共同 PR): (03) 6260 4863
(メール: mchp-pr@kyodo-pr.co.jp)

報道関係者の方へ: このニュースリリースのメールによる配信については、共同 PR 株式会社 松田もしくは仙場まで電話(03) 6260 4863 またはメール mchp-pr@kyodo-pr.co.jp でお問い合わせください。